

川越ロータリークラブ 会 報 No.21

2025 年 12 月 2 日 第 3549 回例会 会場：川越プリンスホテル 5 階

会員数：103 名 免除出席者：12 名 正会員出席者：53 名 出席者：65 名 出席率：69.1

プログラム

点鐘（12：30）／ロータリーソング（第1例会：君が代・奉仕の理想）／ビジター・お客様紹介／卓話講師紹介／会長の時間／幹事報告／委員長報告／ニコニコボックス／出席報告／卓話／点鐘（13：30）〈司会：山崎 SAA〉

《卓話講師紹介》相原茂吉副ガバナー

《ビジター・お客様紹介》

齊藤大祐第 1G ガバナー補佐（鶴ヶ島 RC）

ドマさん 青少年交換留学生 濱野晃一様 HF

会長の時間

2025-26 年度 会長 吉澤 徳安

理事会報告

・今後の例会予定について：12月9日 氷川神社での早朝例会。集合 7:45、朝食の内容（おにぎり・汁物）、雨天時の対応。

12月16日 クリスマス家族例会。17:30 受付、18:00 開始。ピアニスト篠崎ひとみさんによる演奏、豪華抽選会が予定されています。

1月13日 氷川会館で初例会（11:10 集合）。

・クラブ協議会：1月27日に変更、半期の財務報告や各統括委員長からの報告を予定します。

・川越市への歳末支援金：恒例行事として市長を招き、金額の詳細や贈呈方法を説明しました。

・お歳暮等：エレクトーンの吉田さんとプリンスホテルへお渡し。事務局への特別手当（通常 0.7ヶ月分に加え+15万円）を支給。地区大会や来週の業務負担を考慮した内容です。

・年末年始の事務局休業：12/25～1/7。休業期間中の連絡先（吉澤会長・高橋幹事）。

・報告事項：3月4-5日に予定の親睦ゴルフについては、小林理事から概要が説明され、参加者募集や運営方法が共有されました。

・坂口ガバナーの逝去に伴い、通夜・告別式出席に際し、クラブ対応としてロータリーバッチそして地区年度のバッチ着用をお願いします。

地区大会・坂口ガバナー追悼・運営報告

立原地区大会顧問：先日の地区大会運営ご協力ありがとうございました。坂口ガバナーの意志を継ぎ、クラブが一致団結して大会を成功させたこと、急な代行体制への対応、各委員の尽力など与えられた役割をしっかりとやっていると感じました。地区大会の成功は、川越ロータリークラブの団結力と伝統の継承によるものと感じました。ありがとうございました。

青少年交換留学生支援金贈呈 ドマさん、濱野様

幹事報告

2025-26 年度 幹事 高橋 哲彦

・配布物 会報、ロータリーの友

・12月のレート 1 \$ = 156 円（11月 154 円）

・次回例会は、氷川神社 7:45 集合、雨天決行

・JVC への寄付報告（使用済み切手等）

委員長報告

・親睦委員会（永島委員長）：12月16日クリスマス家族例会 ピアニスト篠崎ひとみさんによる演奏・豪華抽選会、家族や会員同士の親睦を深める重要イベント、ご出席をお願いします。

・広報委員会（中野委員長）：「ロータリーの友」ご一読をお願いいたします。

ニコニコボックス

●国際ロータリー第2570地区副ガバナー相原茂吉様、本日の卓話よろしくお願いします。〈会長、幹事〉●第1グループガバナー補佐齊藤大祐様、本日はありがとうございます。〈会長、幹事〉●ドマさん、ホストファミリー濱野様ようこそ川越ロータリークラブへ。例会を楽しんで下さい。〈会長、幹事〉●相

原副ガバナー訪問、よろしくお願いします。＜立原 PG＞●相原副ガバナー、本日の公式訪問宜しくお願いします。地区の御指導も重ねてお願いします。＜西澤、小杉、小高、野溝、沢田、齊藤（智）、神谷、水村、藤井、堀越、栗原、小川、馬場（常）、近藤、石井、小林（勇）、荻原、馬場（弘）、八木、山田（和）、高橋（徹）、和田（尚）、小谷野、小橋、塩野、西川、住谷、高木、町田、鬼頭、廣瀬、中田（浩）、山崎（大）＞●地区大会ご協力ありがとうございました。＜立原 PG＞●地区大会、皆様のご協力のお蔭で大盛況のうちに終了できました。有難うございました。＜山田（哲）地区大会実行委員長＞●地区大会では皆様の御協力に感謝申し上げます。有難うございました。＜栗原＞●第2570地区、地区大会2日間に渡り、各委員会の委員長、委員の皆様、大変お疲れ様でした。又、坂口ガバナー不在の中、相原副ガバナー、今泉（博）大会委員長、山田（哲）実行委員長大変だったと思います。ご苦労様でした。＜神谷、小杉、西澤、水村、小高、藤井、堀越、齊藤（智）、小川、馬場（常）、近藤、石井、小林（勇）、荻原、馬場（弘）、野溝、八木、山田（和）、高橋（徹）、和田（尚）、中野（文）、山崎（共）、栗原、西川、住谷、町田、廣瀬、中田（浩）＞●過日開催の地区大会は、川越クラブらしい格調ある大会となりました。ご同慶の至りです。＜片山＞●ドマちゃん、濱野さん、ようこそ川越ロータリークラブへ！＜京野、栗原、齊藤（智）、西川＞合計109,000円

卓話 ガバナー公式訪問

講師：相原茂吉副ガバナー

・坂口ガバナーの闘病とクラブの対応

10月初旬、坂口ガバナーは自身の病氣治療に専念するため、年内の公式行事を欠席する旨を関係者に連絡されました。坂口ガバナーは体中の痛みでモルヒネ投与を受けており、連絡手段も限られていました。10月末に、奥様から「がんがステージ4で進行し、今は朦朧としている。大会運営等はクラブで適切に進めてほしい。地区大会には車椅子でも出席したい意向はあるが、感染症などを考えると難しい。」との連絡がありました。これを受け、クラブ内では緊急対応が始まり、公式訪問や地区大会の準備を坂口ガバナー不在のまま進めることとなりました。地区幹事や実行委員長を中心に、関係者への説明や日程調整、役割分担などが急ピッチで進められました。地区大会の目的や進行について再確認し、坂口ガバナーの年度テーマ「学

び、つながり、そして行動するロータリー」を踏襲する方針が決まりました。RI 会長代理の選定も難航し今年度は代理なしで地区大会を開催することとなりました。

・地区大会準備とクラブの結束

実行委員長や地区幹事を中心に、プログラムや来賓対応、資料準備などを分担し、徹夜での作業も発生しました。大会前日には多くのメンバーが集まり、約1700袋の記念品袋詰めなどを協力して行いました。大会当日はスタッフが早朝から集合し、机や座席札、資料、記念品などの準備を進めました。映像や音響のリハーサルも入念に行われ、舞台設営やBGMセッティングなど細部まで確認されました。坂口ガバナーの奥様も来場し、体調不良の大変な中で毅然とした姿勢で感謝の言葉を述べていただきました。式典では私が代理ガバナーとして進行し、国歌斉唱、挨拶、メッセージ代読、審議事項の採択などを粛々と進行しました。晩餐会では芸者やはしご乗りなどのアトラクションが披露され、参加者からは「川越らしさ」を感じることができたと好評でした。経費面でも工夫が凝らされ、クラブの名誉にかけて質の高い大会運営が実現しました。

・大会成功の要因とクラブの運営力

式典・晩餐会ともに大きなトラブルなく進行し、来賓や参加者から高い評価を得ました。翌日も盛況で、参加者からは川越ロータリーの「おもてなし」や運営力に感謝の声が寄せられました。式典では坂口ガバナーの「強いクラブづくり」への思いを代読し、会員一人ひとりがロータリーを学び、ルールを認識することの重要性が強調されました。親睦や奉仕だけでなく、組織としてのルール認識が強いクラブづくりの第一歩であると。式典終了後、多くの参加者から「素晴らしい大会だった」との声が寄せられました。

・坂口ガバナーの逝去とクラブへのメッセージ

地区大会終了後、坂口ガバナーは大会の成功を見届けるように旅立たれました。5年前の地区大会では坂口ガバナーが幹事として活躍し、今回はクラブ全体が一致団結して大会を成功させました。川越ロータリーの歴史と伝統、いざという時の結束力、そして坂口ガバナーが残した「ロータリー精神」がしっかりと継承されていることが確認されました。普段は無関心を装っていても、いざという時は一致団結して困難に立ち向かうクラブの強さが示されました。今後もこの精神を次世代に繋いでいくことがクラブの私たちの使命であります。